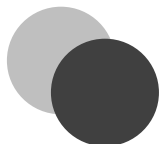


Cadaver training for safe cervical surgery



難易度が高い頸椎手術に重点を置き、
講義とカダバー実習にて
手術手技を学んでいただくセミナーです。

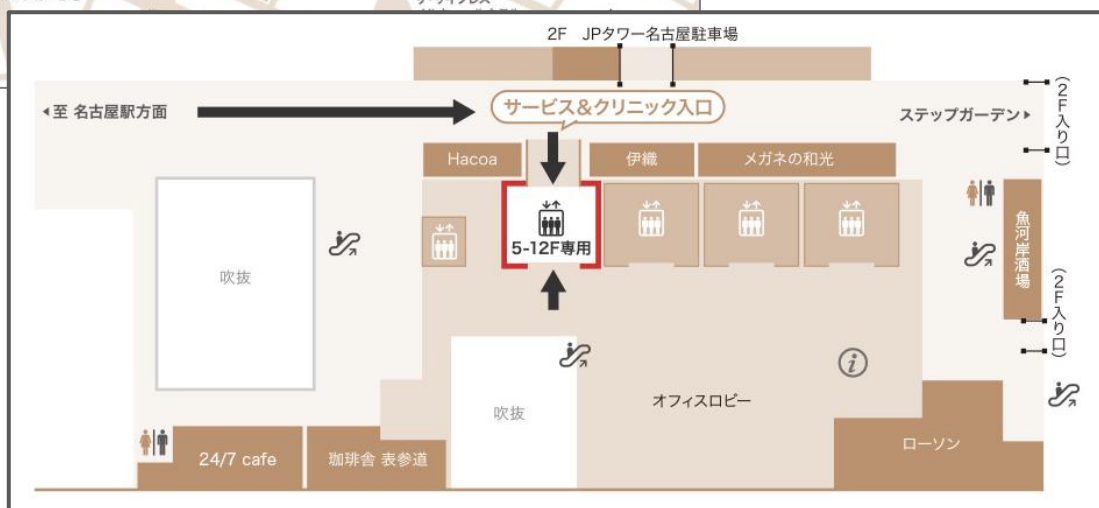
- 共 催： NPO 法人国際頸椎学会日本機構
名古屋市立大学大学院医学研究科整形外科学分野
- 会 期： 2019 年 2 月 1 日(金)・2 日(土)
- 会 場： 名古屋市立大学ミッドタウン名駅サテライト
名古屋市立大学先端医療技術イノベーションセンター



交通・会場案内

【2/1 座学会場】名古屋市立大学ミッドタウン名駅サテライト

名古屋市中村区名駅一丁目 1 番 1 号 JP タワー名古屋 5 階



===JP タワー名古屋に到着してから 5F へのアクセス===

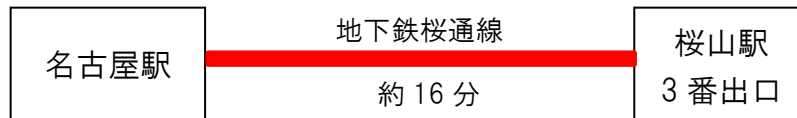
1. JP タワー2F にお上がりください。
2. 2F の「サービス&クリニック」入口より、5-12F 専用エレベーターにて 5F にお越しください。※フロアマップ上、一番左側のエレベーターです。他のエレベーターはご利用いただけません。

【2/2 カダバー会場】名古屋市立大学 先端医療技術イノベーションセンター

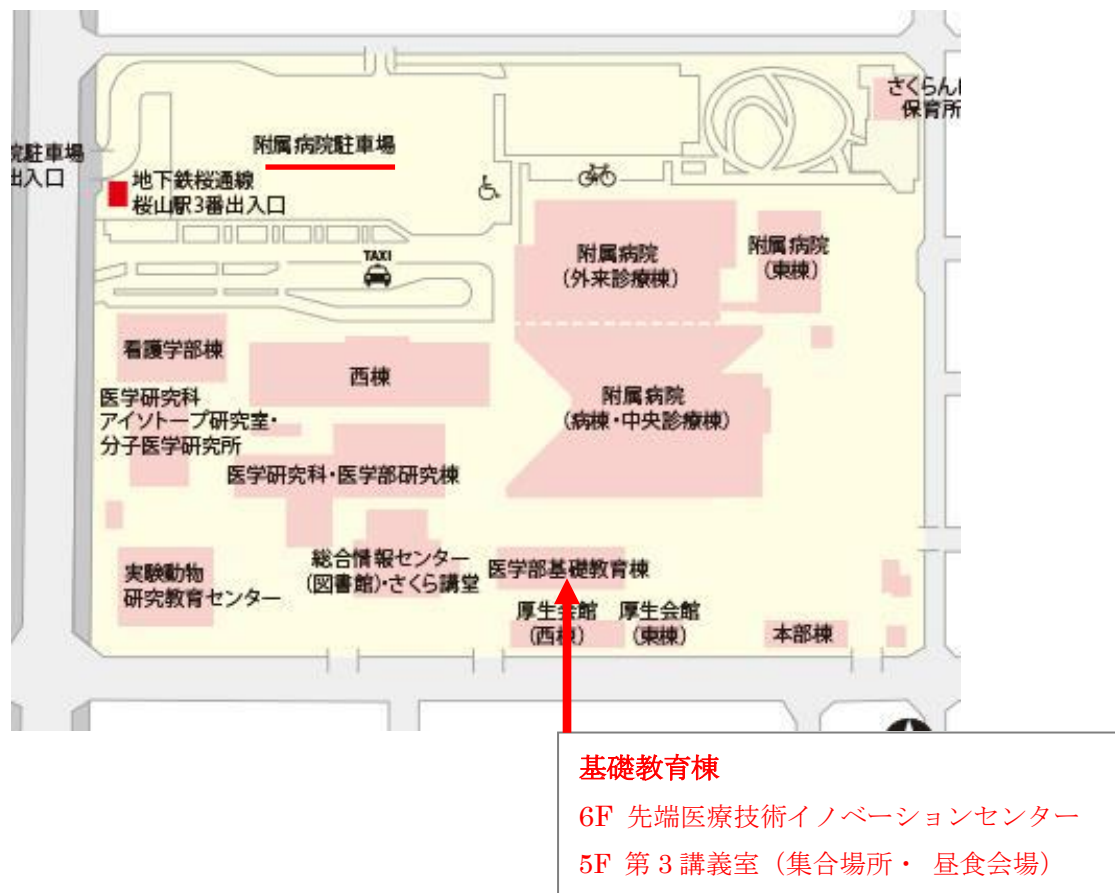
<http://w3hosp.med.nagoya-cu.ac.jp/about/access/index.html>

〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄 1 TEL: 052-851-5511

● 電車にて



● 構内図

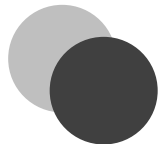


※お車でのご来場の場合、付属病院の駐車場をご利用ください。

● 受付

2月1日(金)13:00 までに、座学会場へお越しください

※ 受付時に 5,000 円をお支払いいただきます。釣銭のないよう、ご用意ください。



プログラム

2019 年 2 月 1 日 (金) @ 名古屋市立大学ミッドタウン名駅サテライト

13:00	開会のご挨拶	鷺見 正敏先生 水谷 潤 先生
13:05	日本におけるカダバートレーニングの歴史	水谷 潤 先生
13:15	講 義	
13:15	頚椎解剖とアプローチ（前方）	古矢 丈雄先生
13:30	頚椎前方除圧固定術	坂井 顕一郎先生
13:45	頚椎解剖とアプローチ（後方）	若尾 典充先生
14:00	頚椎後方除圧術	宮本 裕史先生
14:15	休 憩	
14:25	講 義	
14:25	環軸椎固定術	根尾 昌志先生
14:40	頚椎外側塊スクリュー	下川 宣幸先生
14:55	頚椎椎弓根スクリュー	鑑 邦芳先生
15:10	頚椎アライメント	水谷 潤 先生
15:25	難症例の検討（症例検討）	鷺見 正敏先生
15:45	休 憩	
16:00	講 演	
16:00	頚椎椎弓根スクリューの光と影	高畑 雅彦先生
16:30	本邦での人工椎間板手術の導入と展望	三原 久範先生
19:00	懇親会 @中国料理 王宮	

2018 年 12 月 15 日(土)

@名古屋市立大学 先端医療技術イノベーションセンター

8:00 集合

名古屋市立大学医学部基礎教育棟 5F 第3講義室

カダバー実習に関する諸注意

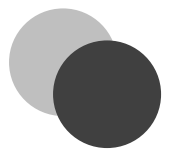
8:30 黙祷・実習開始

12:00 昼食

13:00 実習

16:00 縫合・片付け・黙祷

16:30 修了証授与・閉会の挨拶



セミナーのご案内・諸注意

● 参加受付

- ・ 受付にてお名前をお伝えください。また、講義・実習中はネームプレートをご着用ください。
- ・ 座学参加費¥5,000 を受付にてお支払いただきます。つり銭のないよう、ご準備をお願いいたします。
- ・ **【カダバー実習にお申込みの先生方】**

次の2種類の書類を受付時に配布いたしますので、ご記入をお願いいたします。ご記入後、事務局にて回収いたします。

1. 免責同意書・・実習開始前までにご記入、ご提出ください。
ご提出がないとカダバー実習を受けていただくことはできません。
2. アンケート用紙（実習終了後にご記入ください。お帰りの際に回収いたします）

● 昼食

- ・ 2月2日（土）は、会議室にお弁当をご用意いたします。

● カダバー実習について

- ・ ご遺体への敬意を忘れずに実習を行ってください。 開始前と終了後には黙祷を行います。
- ・ ご遺体の状態は既往症、固定の状態等により差が生じます。あらかじめご承知おきください。
- ・ 実習中に身に着けるもの（帽子・マスク・グローブ・シューカバー・ディスポーザブルガウン）を準備しております。スクラブはディスポのものを用意いたしますが、サイズが限られること、また不織布製で薄いものになることから、ご不安な方はスクラブの下に着る物をご用意いただくか、ご自身のもののお持ち込みをお勧めいたします。
- ・ イノベーションセンター内で身に着けるものは用意がございますが、センター内で履くサンダルなどの用意はありません。シューカバーは用意しておりますが、万が一汚れてもよい履き物でご参加ください。
- ・ 昼休憩等でイノベーションセンター内サージカル・トレーニングルームを離れる場合、汚れていないガウン等については氏名を書いたビニール袋に入れ、使いまわすようにしてください。ゴミの削減にご協力をお願いいたします。
- ・ 着替えは、サージカル・トレーニングルーム隣の更衣室でお願いいたします。
- ・ 実習中の貴重品管理はご自身の責任にてお願いいたします。

- ・ 実習は、各テーブル 1 体のご遺体に対し、3～4 名にて行う予定です。実習が均等に行えるようにご留意ください。
- ・ サージカル・トレーニングルームの使用方法、セミナー中の写真・動画撮影については、2 月 2 日の集合時に説明いたしますのでその指示に従ってください。
指示を守らないサージカル・トレーニングルームの使用、撮影については禁止いたします。
- ・ 一部機器等はテーブル数分の用意がないため、使いまわしになります。各テーブルでご協力くださいますようお願いいたします。
- ・ 実習終了前の 30 分間は、ご遺体の縫合に充ててください。この際、医療機器およびガーゼ類が体内に留置されたままになっていないか、十分にご確認ください。
- ・ 「受講者全員のための実習」です。積極的なご意見、ご質問を歓迎します。

● 懇親会

- ・ 2 月 1 日（金）19:00 より、懇親会を予定しております。